

品番：TC19080

湯上がりたたみ

施工要領書



極東産機株式会社

コンシューマネットワーク事業部

TEL (0791)62-0088 FAX (0791)62-4698

『湯上がりたたみ』 施工要領書

はじめに

- 当製品は樹脂イ草を織り込んでいます、施工時にほつれ易いのでご注意ください。
- 幅継ぎの突き付け施工は出来ません。必ず押さえモールを使用してください。
- 巻きクセがありますがご了承願います。

1. 下地の確認・調整

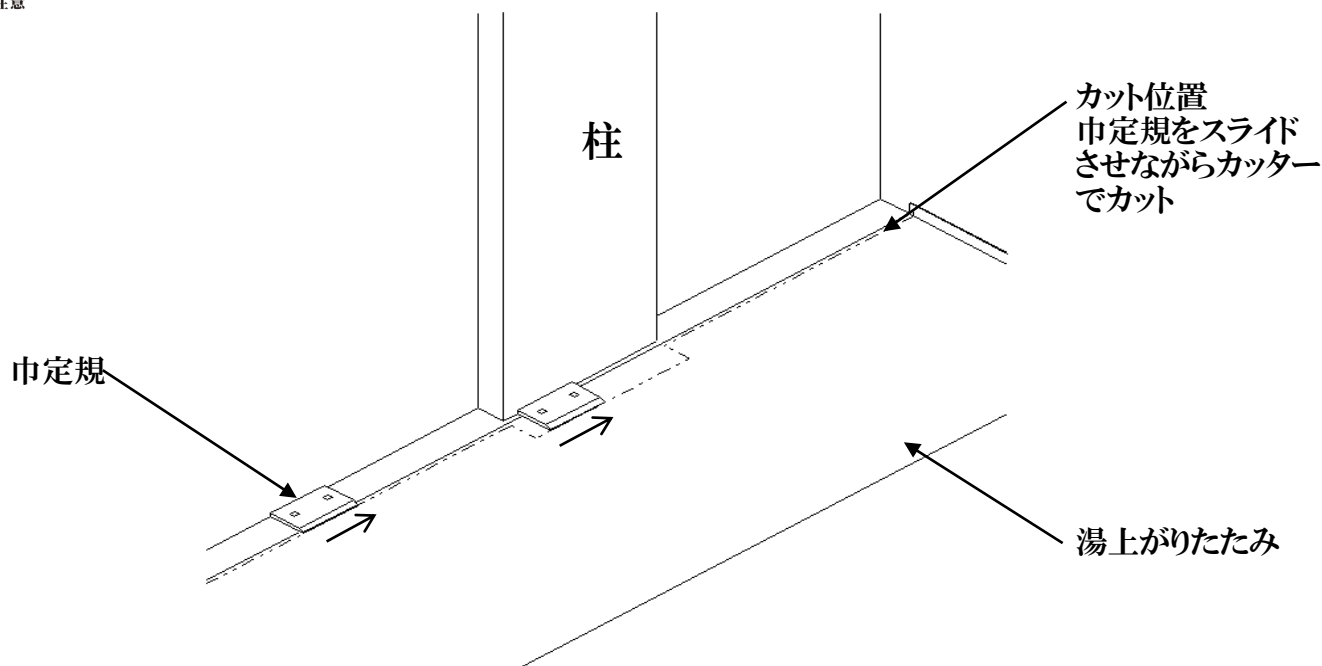
凹凸を調整し、きれいに清掃します。

2. 商品を仮敷きして確認

- ① 1枚目の湯上がりたたみを仮置きします。
少しだけ部屋の長さより大きめにカットした1枚目を壁際に沿って仮置きをします。
壁と湯上がりたたみが平行でなかったり、途中で凹凸がある場合は、巾定規を使い正確に線出しをしてカッターでカットする。

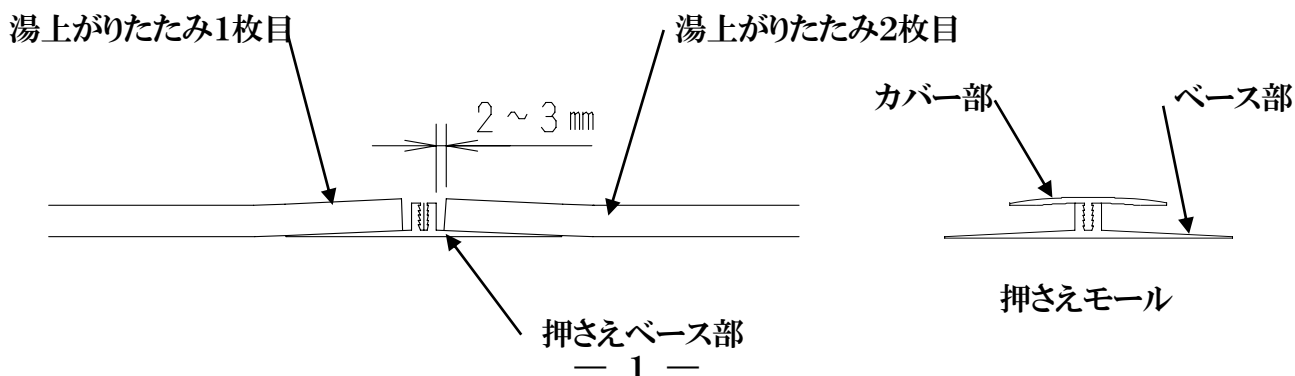


表面の樹脂イ草はほつれ易いのでカットの際はご注意ください。



- ② 1枚目を壁にピッタリと納めることができたなら押さえ(モール)のベース部を設置します。両面テープ等で固定して下さい。図の様に2~3mm隙間を取って下さい。

* 押さえモール(推奨:アシスト製 NO.23-001センタータイプセット)



③ 2枚目以降の湯上がりたたみを仮置きし、同様に押さえモールを設置していきます。

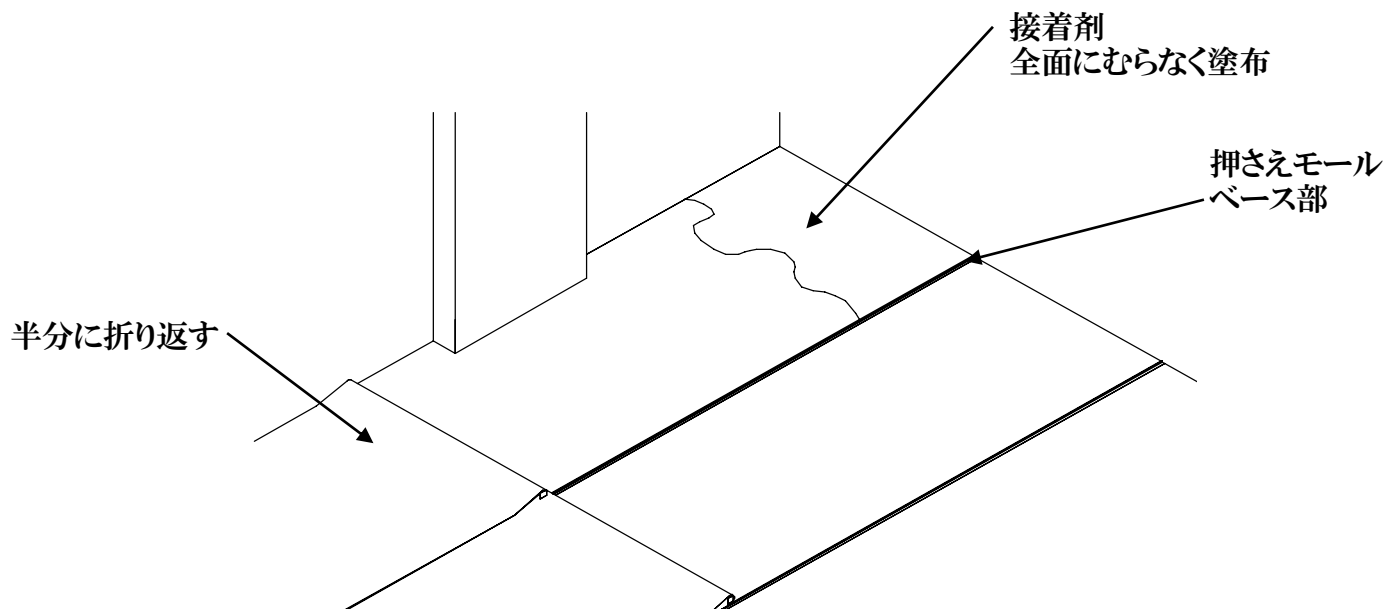
④ 最後の湯上がりたたみは、1枚目と同じ様に壁際部分を巾定規を使って正確にカットします。

3. 床への固定

床面にむらなく接着剤を塗布します。

湯上がりたたみを折り返し、半分ずつ貼付して下さい。

※接着剤：耐水性のあるエポキシ樹脂系、ウレタン樹脂系接着剤をご使用ください。



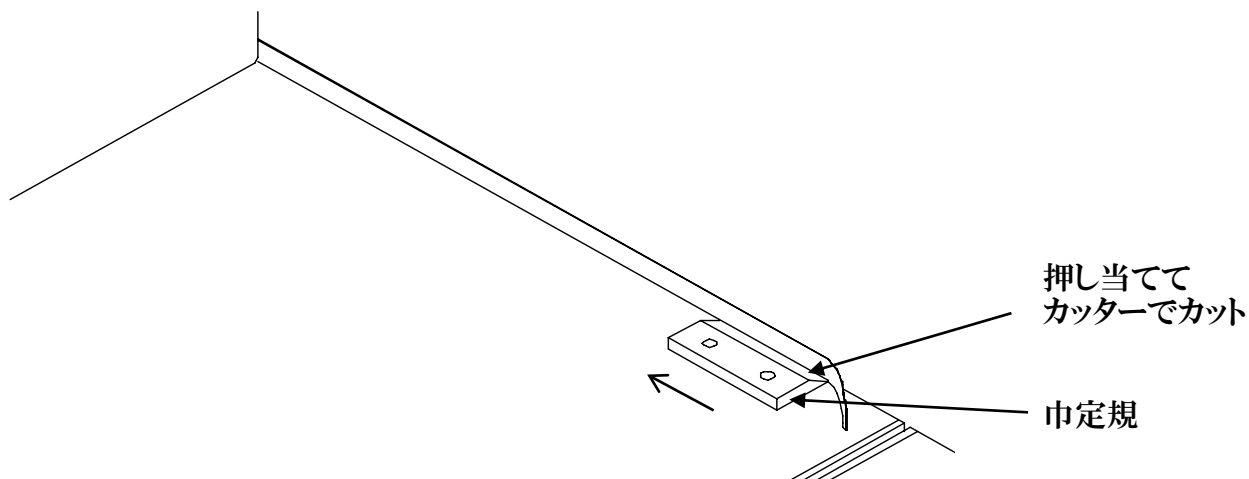
接着剤のオープンタイムは充分にとり、貼付後エア抜き・圧着を行います。
半分の貼付が終わりましたら残りの半分の貼付ます。

巻きクセが強く浮き上がりが出る場合は裏面のクッション層を皮一枚切る程度カッターナイフで数か所筋を入れてください。⚠ 深く切り過ぎると表面に出てきますのでご注意ください。



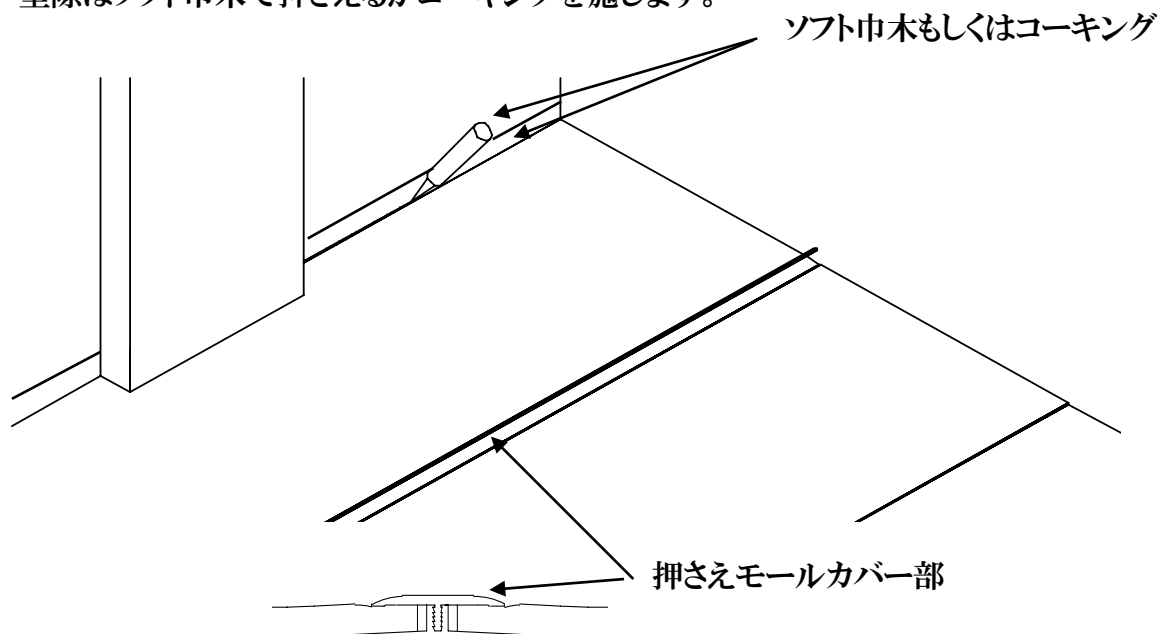
4. 壁際の余分な部分をカットする

湯上がりたたみの端部分を巾定規等を押し当ててカッターでカットします。
壁と隙間が開かない様に注意して下さい。



5. 押さえ・壁際の処理

押さえモールのカバー部をベース部にはめ込みます。
壁際はソフト巾木で押さえるかコーキングを施します。



見切り部はへの字押さえを使用してください。

ご注意ください



注意

接着剤の塗布量が少なかったり、圧着が不十分だと、ふくれや浮き上がりが発生する可能性がありますので注意して下さい。

接着剤のオープンタイムは、使用する接着剤ごとに異なります。接着剤の説明書の指示を守って下さい。

<推奨資材>

接着剤:エポキシ樹脂系(2液) ウレタン樹脂系接着剤

幅継ぎジョイント部 押さえモール:(株)アシスト製 NO.23-001 センタータイプセット

見切り部 への字押さえ :(株)アシスト製 NO.20-112M(LO)


タッピンビス :(株)アシスト製 NO.75-255M(P)


『 湯上がりたたみ』 取扱説明書

この度は、当商品をお買い求め頂きまことにありがとうございます。
当商品は、脱衣所などスリッパ、はだし等でご使用される場所向けの床材です。屋外
でご使用される場所には使用しないでください。
又、極度に高温・低温になる場所でのご使用は避けてください。0℃～50℃の範囲
でご利用ください。
ご使用前に本書をよくお読みください。

安全に関するご注意

- ★ ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ★ ここに示した注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」・「注意」に区分しています。
- ★ いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

 **警告** 取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** 取扱いを誤った場合、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的傷害の発生が想定される内容です。

警告

- ・ 畳の上を走ったり、飛び跳ねたりしないで下さい。ケガや畳が破損したりする可能性があります。
- ・ 日頃からお手入れは必ず行って下さい。怠りますと、雑菌等の発生により人に害を及ぼす可能性があります。
- ・ 畳の殺菌処理後は水又はお湯できれいに拭き取ってからご使用して下さい。処理剤が残っていると人に害を及ぼす可能性があります。
- ・ 畳のめくれ、ジョイント部材、押え部材などが外れかかっていたり、破損した場合はただちにご使用を中止して販売店もしくは弊社へご連絡ください。

注意

- ・ 畳の上に重いものを置いたり、椅子を使用したりしないで下さい。変形や破損の原因となります。やむ負えずご使用になる際は間にあて板などを使用して下さい。
- ・ 熱源の近くでのご使用はしないで下さい。樹脂素材で出来ていますので、変形や破損する可能性があります。
- ・ 畳の上で物をひっぱたり、引きずったりしないで下さい。畳がいたむ原因になります。
- ・ シンナー・灯油等が付着しないようにして下さい。

お手入れの仕方

●日頃のお手入れ

- ・水滴などはタオル、モップなどで拭き取ってください。
- ・ご使用後は風通しを良くするなど乾燥させてください。
- ・汚れは中性洗剤を柔らかいスポンジやタオル等に付け、軽くこすり、水またはお湯で洗剤を拭きとって下さい。（ご使用される洗剤の用法をお守りください）
- ・畳目（織目）に入った汚れはブラシなどで目に沿ってかき出す様に掃除してください。
- ・カビや落ちにくい汚れ、殺菌などはエタノールや次亜塩素酸ナトリウム洗剤のご使用も可能です。

洗剤の用法をお守りの上ご使用ください。

※ジョイント部材、見切り材へのご使用は避けて下さい。洗剤によっては変色する場合があります。

極東産機株式会社

コンシューマ事業部

TEL (0791)62-0088 FAX (0791)62-4698

